

ウェブアクセシビリティ検証

さぬき市Webサイトは、達成等級AAに準拠していることを宣言致します。

目標とする等級の達成基準の試験結果

目標としたウェブアクセシビリティ達成等級	AA
試験を実施したページ	http://www.city.sanuki.kagawa.jp
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/about/outline
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/mayor/expenses
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/mayor/mayor_greeting
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/childcare/pregnant
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/sights/oogushi/corridor
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/bid
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/apply
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/conference/cbus
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/guide/guide1
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/sights/miroku
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/institution
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/shopping/miroku
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/saiyou-rinji
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/saiyou-seiki
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/calendar
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/information
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/bid/h30participation
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/schedule/doctor
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/sights/oogushi
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/prmagazine/prmagazine
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/apply/download
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/safety
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/sights/oogushi/theatror
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/bid/bid_result
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/living
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/bid/bid_place2
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/koukoku/site
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/conference/route/green
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/onsen/kameria
	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/guide/map_shido
http://www.city.sanuki.kagawa.jp/assembly	
http://www.city.sanuki.kagawa.jp/about	
http://www.city.sanuki.kagawa.jp/institution/sports/sports_22	
http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/living/proglam	
http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/health/taxi	
http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/introduction/certificate	
8.1.3に該当する例外事項	なし
依存したウェブコンテンツ技術	XHTML 1.0、CSS 3.0、JavaScript
達成基準チェックリスト	達成基準チェックリスト

試験実施期間	2018年11月30日
試験環境とツール	みんなのアクセシビリティ評価ツール miChecker
試験データの内容、作成方法	別添「miCheckerを用いた試験手順書.pdf」に準拠
試験実施担当者名	中西勝哉

miChecker 出力ログ

シートNo.	作成日	アドレス
LOG-1	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp
LOG-2	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/about/outline
LOG-3	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/mayor/expenses
LOG-4	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/mayor/mayor_greeting
LOG-5	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/childcare/pregnant
LOG-6	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/sights/oogushi/corridor
LOG-7	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/bid
LOG-8	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/apply
LOG-9	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/conference/cbus
LOG-10	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive
LOG-11	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life
LOG-12	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing
LOG-13	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/guide/guide1
LOG-14	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/sights/miroku
LOG-15	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/institution
LOG-16	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/shopping/miroku
LOG-17	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/saiyou-rinji
LOG-18	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/saiyou-seiki
LOG-19	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/calendar
LOG-20	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/information
LOG-21	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/bid/h30participation
LOG-22	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/schedule/doctor
LOG-23	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/sights/oogushi
LOG-24	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/prmagazine/prmagazine
LOG-25	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/apply/download
LOG-26	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/safety
LOG-27	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/sights/oogushi/theatror
LOG-28	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/bid/bid_result
LOG-29	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/living
LOG-30	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/executive/bid/bid_place2
LOG-31	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/koukoku/site
LOG-32	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/conference/route/green
LOG-33	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/sightseeing/onsen/kameria
LOG-34	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/guide/map_shido
LOG-35	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/assembly
LOG-36	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/about
LOG-37	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/institution/sports/sports_22
LOG-38	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/living/proglam
LOG-39	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/health/taxi
LOG-40	2018年11月30日	http://www.city.sanuki.kagawa.jp/life/introduction/certificate

ウェブアクセシビリティ検証

7.1 : 知覚可能に関する原則

7.1.1 : 代替テキストに関するガイドライン

7.1.1.1: 非テキストコンテンツに関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	要素に alt 属性がある。	○	○	miChecker	W3C Markup Validation Service で検証。
2	 要素の alt 属性の内容を、画像の性質によって適切に記述する。	○	○	miChecker	
3	装飾的な画像は、支援技術が無視できるようにする。 要素として実装する場合は alt 属性を空にし、title 属性を付けない。あるいは、CSS で背景画像として実装する	○	○	miChecker	
4	コンテンツが時間の経過に伴って変化するメディア (動画など) の場合、そのコンテンツを識別できる説明をテキストで記述する。	○	○	miChecker	

7.1.2 : 時間の経過に伴って変化するメディアに関するガイドライン

7.1.2.1: 収録済みの音声しか含まないメディア及び収録済みの映像しか含まないメディアに関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	収録済みの音声しか含まないメディアに対しては、聴覚障害への配慮として、必要十分な代替コンテンツをテキストで提供する。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
2	収録済みの映像しか含まないメディアに対しては、視覚障害への配慮として、必要十分な代替コンテンツを音声読み上げが可能なテキストで提供する。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
3	時間の経過に伴って変化するメディア (収録済みの音声しか含まないメディアまたは収録済みの映像しか含まないメディア) が、テキストの代替メディアである場合は、代替メディアであることを明確にラベル付けする。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし

7.1.2.2: 収録済みの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	映像と音声同期したメディア (動画) に対しては、聴覚障害への配慮として、必要に応じてキャプションを付加する。	○	○	miChecker	
2	映像と音声同期したメディア (動画) が、テキスト内容を代替するメディアの場合、必要十分なテキスト内容をもって、動画側には特にキャプションは付加しない。この場合、当該動画がテキストの代替メディアである旨、明確にラベル付けする。	○	○	miChecker	
3	動画共有サイトの動画を埋め込む場合など、仕様上キャプションを付加することができない場合は、当該動画は上記項番2に準ずるものとし、必要十分なテキストを提供したうえで、当該動画がテキストの代替メディアである旨、明確にラベル付けする。	○	○	miChecker	

7.1.2.3: 収録済みの映像コンテンツの代替コンテンツ又は音声ガイドに関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	映像と音声同期したメディア (動画) に対しては、視覚障害への配慮として、必要十分な代替コンテンツを音声読み上げが可能なテキストで提供する。	○	○	miChecker	
2	映像と音声同期したメディア (動画) が、テキスト内容を代替するメディアの場合、当該動画がテキストの代替メディアである旨、明確にラベル付けする	○	○	miChecker	

7.1.2.4: ライブの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準 (等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし

7.1.2.5: 収録済みの映像コンテンツの音声ガイドに関する達成基準 (等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応していない。	-	-	miChecker	

7.1.2.6: 収録済みの音声コンテンツの手話通訳に関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応していない。	-	-	miChecker	

7.1.2.7: 収録済みの映像コンテンツの拡張した音声ガイドに関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	

7.1.2.8: 収録済みのメディアの代替コンテンツに関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	

7.1.2.9: ライブの音声しか含まないコンテンツの代替コンテンツに関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし

7.1.3 : 適応可能に関するガイドライン

7.1.3.1: 情報及び関係性に関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	Valid な XHTML1.0 で実装する。	○	○	miChecker	W3C Markup Validation Service で検証。
2	CSSを用いて構造と表現を分離する。	○	○	miChecker	
3	見出しは、<hx> 要素を用いて ("x" は見出しレベルに応じた数値) セマンティックにマークアップする。	○	○	miChecker	
4	引用箇所がある場合、<blockquote> 要素でセマンティックにマークアップする。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
5	引用箇所に参照情報がある場合、参照先を <cite> 要素でセマンティックにマークアップする。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
6	テーブル (表) を使用する際は、<caption> 要素を用いて、データテーブルの表題とデータテーブルそのものを関連付ける。	○	○	miChecker	

7	テーブル(表)を使用する際は、<th>要素を用いて表の見出しをセマンティックにマークアップする。	○	○	miChecker	
8	テーブル(表)を使用する際は、<th>要素(見出しセル)と<td>要素(データセル)との間を、id属性およびheaders属性を用いて関連付ける。	○	○	miChecker	
9	テーブル(表)を使用する際は、<th>要素(見出しセル)のうち、縦方向(列)に対する見出しにはscope="col"属性を、横方向(行)に対する見出しにはscope="row"属性を記述する。	○	○	miChecker	
10	強調箇所は、色による識別に依存するのではなく、または要素によってセマンティックにマークアップする。	○	○	miChecker	
11	<form>要素を使用する際は、<label>要素を用いて、テキストのラベルとフォームコントロールを関連付ける。	○	○	miChecker	
12	フォームのコントロールがあるグループを形成している場合、<fieldset>要素及び<legend>要素を用いて、フォームコントロールのグループに関する説明を提供する。	○	○	miChecker	
13	リスト表示は、リストの性質に応じて、要素、要素、<dl>要素を用いてマークアップする。	○	○	miChecker	
7.1.3.2: 意味のある順序に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	ドキュメントの構造(大見出し、小見出し、段落、強調箇所、箇条書き、挿絵画像、ハイパーリンクといった文書の構成要素の関係性)が意味的に/文脈的に、適切な順序になるよう構成する。	○	○	miChecker	
2	同一単語内の文字間にスペースやHTMLタグを埋め込まない。	○	○	miChecker	
7.1.3.3: 感覚的な特徴に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	理解すべき情報を感覚的にだけ伝えることのないように(たとえば、形、大きさ、視覚的な位置、方向、または音、「のみ」で伝えることのないように)、テキストでも情報を伝える。	○	○	miChecker	
2	理解すべき情報をテキストで伝える際には、そのテキスト内容が、特定の感覚のみを手がかりにした記述にならないようにする(たとえば「右側のボタンをクリック」といった記述はしない)。	○	○	miChecker	

7.1.4 : 識別可能に関するガイドライン

7.1.4.1: 色の使用に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする(たとえば、入力必須箇所など)。	○	○	miChecker	
2	<a>要素(リンク箇所)には、下線を付す。	○	○	miChecker	
3	訪問済みリンク箇所は、色を変えるだけでなく、下線の種類を(実線から点線に)変え	○	○	miChecker	
4	強調箇所は色を変えるだけでなく、要素はボールド(太字)で、要素はイタリック(斜体)で表現する(さらに、より視認性を高めるために、特に強調したい要素では文字サイズを少し大きくする)。	○	○	miChecker	
5	グラフやチャートなどで、情報の識別が必要な箇所には、色だけでなく形状でも差をつける。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
6	グレースケール表示でも情報を識別できるようにする。	○	○	miChecker	
7	色覚特性(P型、D型、T型)を持つユーザーでも情報を識別できるようにする。	○	○	miChecker	
7.1.4.2: 音声制御に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	ウェブページ上にある音声自動再生が自動的に再生され、その音声が3秒より長く続く場合、その音声を一時停止または停止するメカニズム、もしくはシステム全体の音量レベルに影響を与えずに音量レベルを調整できるメカニズムを提供する。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
7.1.4.3: 最低限のコントラストに関する達成基準(等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	テキストおよび画像化された文字には、十分なコントラスト比となる色で指定する	○	○	miChecker	
7.1.4.4: テキストのサイズ変更に関する達成基準(等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	テキストの表示サイズは固定せず、ユーザーの任意によって、テキストを自由に拡大(もしくは縮小)できるようにする。	○	○	miChecker	
2	ブラウザの設定で文字(HTMLテキスト)だけをサイズ変更できるようにしてある場合、テキストサイズを200パーセントまで拡大してもレイアウトが崩れないようにす	○	○	miChecker	
7.1.4.5: 画像化された文字に関する達成基準(等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	画像内キャプションを除き、画像化された文字は使用しない。ナビゲーションメニュー、各見出しを含め、サイト内の文字情報はすべて、基本的にテキストで表現す	○	○	miChecker	
7.1.4.6: より十分なコントラストに関する達成基準(等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	テキストおよび画像化された文字には、より十分なコントラスト比を確保する。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。
2	大きなサイズの文字(少なくとも22ポイント以上、または太字で18ポイント以上)の場合は、十分なコントラスト比となる色で指定する	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。
7.1.4.7: 小さい背景音又は背景音なしに関する達成基準(等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	本サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。
7.1.4.8: 視覚的な表現に関する達成基準(等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	ユーザーが、前景色と背景色を変更することができる(OSレベルでの色反転機能や、ユーザー独自のスタイルシートの適用によって)。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。

2	テキストサイズの拡大およびリキッドレイアウトによって、一行の長さを日本語で40文字以内に収めることができる。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。
3	テキストが均等割り付けされていない(両端揃えでない)。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。
4	段落中の行送りは、1.5文字分以上(1.9文字分)確保する。かつ、段落の間隔は、その行送りの1.5倍以上(約2倍)を確保する。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。
5	支援技術を用いなくても、テキストのサイズをユーザーの任意によって自由に拡大できる(200%以内の拡大であればページレイアウトも崩れない)。その場合、ユーザーが全画面表示にしたウィンドウで1行のテキストを読むときによこスクロールする必要	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。
7.1.4.9: 画像化された文字に関する例外のない達成基準(等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	画像内キャプションを除き、画像化された文字は使用しない。ナビゲーションメニュー、各見出しを含め、サイト内の文字情報はすべて、基本的にテキストで表現す	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。

7.2 : 操作可能に関する原則

7.2.1 : キーボード操作可能に関するガイドライン

7.2.1.1: キーボード操作に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	HTMLの標準仕様に則ったフォームコントロールおよびリンクを用い、キーボード操作によってアクセス可能にする。	○	○	miChecker	
2	Ajax/JavaScriptを用いる際は、キーボード操作で制御できるようにする。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
7.2.1.2: フォーカス移動に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	キーボード操作中に、ユーザーが特定のプラグインの埋め込みコンテンツ(Javascriptなど)内に閉じ込められないようにする。	○	○	miChecker	

7.2.2 : 十分な時間に関するガイドライン

7.2.2.1: 調整可能な制限時間に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは、制限時間を設けたコンテンツを提供しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
7.2.2.2: 一時停止、停止及び非表示に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	動きのあるコンテンツ(動画など)が自動的に再生を開始する場合は、ユーザーがそれを一時停止または停止できるメカニズムを提供する。	○	○	miChecker	
7.2.2.3: 制限時間なしに関する達成基準(等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	本サイトでは、制限時間を設けたコンテンツを提供しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし

7.2.3 : 発作の防止に関するガイドライン

7.2.3.1: 3回のせん(閃)光又はいき(闕)値以下に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	本サイトでは、閃光を使用したコンテンツを掲載しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
7.2.3.2: 3回のせん(閃)光に関する達成基準(等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	本サイトでは、閃光を使用したコンテンツを掲載しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし

7.2.4 : ナビゲーション可能に関するガイドライン

7.2.4.1: ブロッスキップに関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	コンテンツの各セクションの開始位置に見出し要素を実装する。	○	○	miChecker	
7.2.4.2: ページタイトルに関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	<title>要素を用いて、コンテンツの内容がわかるページタイトルを提供する。	○	○	miChecker	
7.2.4.3: フォーカス順序に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	ウェブページが[Tab]キーまたは矢印キーを用いて順番にナビゲートできるようにし、そのナビゲートされる順序(フォーカスが当たる順序)は、コンテンツの意味および操作性を保持するようにする。	○	○	手動確認	
7.2.4.4: 文脈におけるリンクの目的に関する達成基準(等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	<a>要素でマークアップされたリンクラベルは、当該ラベルだけを見ることでリンクの目的が理解できるように、テキストを記述する。	○	○	miChecker	
7.2.4.5: 複数の到達手段に関する達成基準(等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	複数のナビゲーション、リンク手段を設ける。	○	○	miChecker	
2	サイト内検索を提供する。	○	○	miChecker	
7.2.4.6: 見出し及びラベルに関する達成基準(等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	見出しのラベルは、内容や目的がわかりやすいように、具体的に表現する。	○	○	miChecker	
7.2.4.7: 視覚的に認識可能なフォーカスに関する達成基準(等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考

1	キーボードで操作するユーザーがフォーカス位置を認知しやすいように、CSSを使って、カーソルが当たっている箇所を視覚的に明示する。	○	○	miChecker	
7.2.4.8: 現在位置に関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	サイトマップや、サイトの目次、キーボードショートカット(accesskey)の使い方など、サイト全体のレイアウトに関する情報を提供する。	-	-	手動確認	当サイトでは対応しない。
7.2.4.9: リンクの目的に関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	異なる複数のURLへのリンクに、同一のテキストを用いることはなるべく避ける。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。
7.2.4.10: セクション見出しに関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	すべてのページにおいて、具体的な見出しを用いて内容を整理/構成する。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。

7.3 : 理解可能に関する原則

7.3.1 : 読みやすさに関するガイドライン

7.3.1.1: ページの言語に関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	<html> 要素で、lang 属性に日本語 (ja) であることを明記する。	○	○	miChecker	
7.3.1.2: 部分的に用いられている言語に関する達成基準 (等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	固有名詞、技術用語、どの言語なのか不明な語句、及びすぐ前後にあるテキストの言語の一部になっている単語又は語句を除いて、コンテンツの一節又は語句それぞれの自然言語がどの言語であるかを、プログラムが解釈可能であることを確認する。	○	○	miChecker	
7.3.1.3: 一般的ではない用語に関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	一般的でない語句 (専門用語など) に対しては、同一ページ内の近接した文脈上において、当該語句の意味を説明する。または、当該語句について説明したページにリンク	-	-	miChecker	
7.3.1.4: 略語に関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	文書中の略語および頭字語は、abbrおよびacronymを用いて本来の形式を表記する。	○	×	miChecker	
7.3.1.5: 読解レベルに関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	
7.3.1.6: 発音及び読み仮名に関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	

7.3.2 : 予測可能に関するガイドライン

7.3.2.1: オンフォーカスに関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	いずれのコンポーネントも、フォーカスを受け取ったときに 状況の変化を引き起こさない。	○	○	miChecker	
7.3.2.2: ユーザーインタフェースコンポーネントによる状況の変化に関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	状況の変化を引き起こすフォームのコントロールが変化する前に、何が起るのかを説明する。	○	○	miChecker	該当コンテンツなし
1	状況の変化を開始する際は、実行ボタンを提供する。	○	○	miChecker	該当コンテンツなし
2	状況の変化を開始する実行ボタンを提供できない場合は、状況の変化を引き起こすユーザーインターフェース (たとえばプルダウンメニューの選択など) を操作する前に、何が起るのかを説明する。	○	○	miChecker	該当コンテンツなし
7.3.2.3: 一貫したナビゲーションに関する達成基準 (等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	ヘッダー、フッターのナビゲーションは、すべてのページで一貫性のある同一のものを提供する。	○	○	miChecker	
2	記事ページ、記事一覧ページ (ホームおよびカテゴリー)、固定ページ (アクセシビリティ指針、このサイトについて、お問い合わせ) など、テンプレートによって、一貫したナビゲーションパターンを提供する。	○	○	miChecker	
7.3.2.4: 一貫した識別性に関する達成基準 (等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	あらゆるユーザーインターフェース要素の表現 (アイコンやボタンのビジュアルデザイン、リンクや実行ボタンのラベル表記など) は、同じ機能を持つ場合、一貫性を持ったものにする。	○	○	miChecker	
7.3.2.5: 利用者の要求による状況の変化に関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	ユーザが、新しいウィンドウの出現や、アクティブなウィンドウの変更に気付くことが可能な仕組みを提供する。	-	-	miChecker	当サイトでは対応しない。

7.3.3 : 入力支援に関するガイドライン

7.3.3.1: 入力エラー箇所の特定に関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	クライアントサイドのバリデーション及びアラートを提供する。	○	○	miChecker	
7.3.3.2: ラベル又は説明文に関する達成基準 (等級 A)					

項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	入力箇所の目的や内容がわかるラベルを提供する。	○	○	miChecker	
2	<label> 要素を用いて、テキストのラベルとフォームコントロールを関連付ける。	○	○	miChecker	
7.3.3.3: 入力エラー修正方法の提示に関する達成基準 (等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	クライアントサイドのバリデーション及びアラートを提供する。	○	○	miChecker	
7.3.3.4: 法的義務、金銭的取引、データ変更及び回答送信のエラー回避に関する達成基準 (等級 AA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	本サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
7.3.3.5: ヘルプに関する達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし
7.3.3.6: エラー回避に関する例外のない達成基準 (等級 AAA)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	当サイトでは対応しない。	-	-	miChecker	該当コンテンツなし

7.4 : 頑健性に関する原則

7.4.1 : 互換性に関するガイドライン

7.4.1.1: 構文解析に関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	ページの HTML 構文をバリデートし、問題が無いことを確認する。	○	○	miChecker	W3C Markup Validation Service で検証。
7.4.1.2: プログラムが解釈可能な識別名、役割及び設定可能な値に関する達成基準 (等級 A)					
項番	実装方法	適用	適合	試験方法	備考
1	ウェブコンテンツ技術のアクセシビリティAPIを用いて、名前及び役割をUAに提供し、利用者が設定可能なプロパティを直接設定可能にし、変化を通知する。	○	○	miChecker	